

第54回全日本教職員バドミントン選手権大会

奈良大会へのいざない

バドミントンを愛する教職員の皆様には、忙しい時間をぬって、バドミントン指導やご自身のプレーに汗を流されていることと思います。

さて今夏、27年ぶりに奈良県で全日本教職員バドミントン選手権大会を開催させていただくことになりました。

ここ奈良は、今から1300年余り前には平城京が置かれ、シルクロードの終着点として国際色豊かな天平文化が花開いた土地です。開会式が行われる奈良ロイヤルホテルからすぐ近くには平城宮跡があり、「朱雀門」などが復原されています。奈良時代の歴史とロマンに是非ふれてみてください。

また、競技会場である田原本町中央体育館の近くには弥生時代の「唐古遺跡」、10数キロ南に行きますと蘇我馬子の墓と伝えられる「石舞台」があります。もう一つの会場 奈良学園中学校・高等学校がある大和郡山市は「金魚の町」として有名で、この時期「全国金魚すくい大会」で賑わいます。近くには国宝「法隆寺」もあります。この他、東大寺、薬師寺といった世界遺産にあふれる奈良の町々をお楽しみいただければと思います。

奈良は盆地で夏は非常に暑い上、他府県のように設備の充実した体育館がなく、猛暑の中試合をしていただくことになります。十分にコンディションを整えて、お越しいただければと思います。

8月10日の研修会では、(公財)日本バドミントン協会 専務理事 銭谷欽治さんに、「バドミントンとの歩み」という演題でご講演いただきます。

選手としてはもちろん、指導者としても輝かしい実績を残されている銭谷さんからお話を聞かせていただける貴重な機会です。ふるってのご参加をお待ちしております。



(写真提供 奈良市観光協会・複写禁止)